

ページ	修正箇所	SUP2030最終案		SUP2030策定版	備考
23	(視点1) 多様な人々と国立公園をつなぐの3行目	多様な来訪者にとって分かりやすく	⇒	多様な来訪者にとっても分かりやすく	前にインクルーシブな視点という文言もでてくることから、「も」を入れておくことで、多様な人々を特別扱いするのではなく、「だれ」も「が」わかりやすく利用しやすいという風にとらえられるのではないかと指摘を受けて、修正。
25	3) 障がいのある方やLGBTQを含む、多様な背景を持つ人々の4-5行目	老若男女、障がいの有無を問わず、様々な経済状況の人、性別も問わず、FIT、グループ旅行者など	⇒	老若男女年齢性別、障がいの有無、経済状況を問わず、様々な経済状況の人、性別も問わず、FIT、グループ旅行者など	「老若男女」は「年齢性別を問わず」とした方がこの文章では良いのではないかと指摘を踏まえ、また最終案において「問わず」が重なっていたので、その点も合わせて修正。
25	アウトカム指標の表			一行ごとに薄く色付け	全ての行が「伊勢志摩国立公園」で始まり、読みにくいと指摘を受け、修正。
25	アウトカム指標の認知度(日本人、訪日外国人)	(日本人) 72.0%、 (訪日外国人) 79.0%	⇒	(日本人) 71.9%、 (訪日外国人) 78.9%	アウトカム指標の2030年目標を決める際に、認知度だけは日本人、訪日外国人ともに小数点以下1位が9だったので、0.1繰り上げた値を目標としていた。他の指標は四捨五入をしていないので、合わせるべきではないかと指摘を受け、訂正。
25	伊勢志摩国立公園 利用者数(訪日外国人)	94,186	⇒	9.4万人	表示単位の統一。
26	1行目	伊勢志摩国立公園において	⇒	伊勢志摩国立公園において	指摘を受け、訂正。
26	*10	2026年度の	⇒	2026年度の	三重県の訪日外国人延べ宿泊数目標の数値は「年度」ではなく「年」との指摘を受け、訂正。
29	4) 広域連携-プロモーション-の1行目	吉野熊野国立公園など伊勢志摩国立公園外との連携	⇒	吉野熊野国立公園や世界遺産熊野古道など伊勢志摩国立公園外との連携	SUP2025において明記されていた「熊野古道」との連携の記述が無くなっているが、「熊野古道」との連携は記載したいとの指摘があった。事務局は吉野熊野国立公園などの中に「熊野古道」も含まれていると考えていたが、「熊野古道」は連携したいターゲットの一つであり、国立公園外にも存在するので、左記のように記載する事とした。
30	1) 多様な人々にとって価値のある国立公園の創出 受入れ環境づくり-バリアフリー観光推進			三重県、志摩市追加	記載漏れの訂正。
30	1) 多様な人々にとって価値のある国立公園の創出 受入れ環境づくり-パンフレット作成			行削除	
30	1) 多様な人々にとって価値のある国立公園の創出 受入れ環境づくり-利用拠点の機能強化	拠点施設の機能強化	⇒	利用拠点施設の機能強化	施設だけでなく利用する対象全体を広くとらえられるように修正。
31	4) 広域連携-プロモーション- プロモーション-国・県・関係市町、関係団体と連携したプロモーション-			鳥羽市追加	記載漏れの訂正。